

---

## mcframe GAおよびGLASIAOUSが、受託業務に係る内部統制の保証報告書を受領 「SOC1 Type2報告書」により内部統制の運用状況評価が大幅に効率化

---

ビジネスエンジニアリング株式会社(東京都千代田区、取締役社長:羽田 雅一、以下「B-EN-G」)は、当社が開発・提供する「mcframe GA」および「GLASIAOUS」に関して、「SOC1 Type2報告書」を2022年12月23日に受領したことをお知らせいたします。今回の受領は、2022年3月31日付のプレスリリースにてご報告いたしましたSOC1 Type1報告書に続く受領になります。

※SOC: System and Organization Controls の略

内部統制監査を受けるにあたり、監査対象業務の一部が外部委託(アウトソーシング)されている、または外部が開発したシステムを利用している場合、それらのサービスやシステムも内部統制監査の対象に含まれます。つまり、委託先または開発元の企業(ベンダー企業)に対する「外部委託先の内部統制状況確認」手続きが必要となりますが、これをユーザー企業が限られた時間の中で並行して実施するのは、多くの手間もかかり効率化とは言えません。特に、期中の運用状況評価は大きな労力を伴います。

このような場合、ベンダー企業の内部統制状況を証明する報告書があれば、これを利用してユーザー企業は内部統制監査を円滑に進めることができます。その一つが今回 B-EN-G が取得した「SOC 報告書」で、AICPA(米国公認会計士協会)の定めた基準に従い、独立した第三者である監査人によって発行される「受託業務に係る内部統制の保証報告書」です。

### ■受託会社の内部統制の整備状況に関する報告書「SOC1 Type2 報告書」の概要

SOC 報告書は、特定の財務報告に関連する業務を企業が外部サービスに委託する場合に、当該業務を受託する受託会社の内部統制について、監査法人または公認会計士が第三者の立場から客観的に検証した結果を記載したものです。

今回受領した「SOC1 Type2報告書」は、対象システムを用いた業務のうち、財務報告に関連する部分の内部統制のデザインの適切性および内部統制の運用状況の有効性について、対象期間にわたって検証した結果を記載したものです。Type1 報告書と異なり、Type2 報告書では評価範囲や手順を詳細に開示しているため、一般的に、委託会社や委託会社監査人が本来実施すべき評価手順を大きく削減することが期待できます。

今回の受領により、mcframe GA、または GLASIAOUS を利用されるお客さまは、同報告書を利用することで、Type1 では統制のデザインを理解したうえで、評価の必要性の検討や実際の評価が必要でしたが、

Type2 では評価の大部分あるいはすべてが SOC1 レポートでカバーされ、内部統制の評価をより効率的に行うことができるようになります。

#### ■mcframe GAについて

「mcframe GA」は、日本企業の商習慣に立脚しながら、グローバルでの経営管理をサポートする日本発の海外拠点向け ERP パッケージです。世界各地で稼動する為に必要となる多言語、多通貨、多拠点機能を持ち、会計から販売、購買、在庫といった幅広い業務に対応する多彩な機能モジュールを備えています。カンパニー別やビジネスユニット別などでの業績管理にも対応し、日本本社から海外拠点の状況をリアルタイムに把握できるため、グローバルグループ経営のための強力なインフラとして活用する事が可能です。GLASIAOUS と合わせて、世界 31 の国と地域で 1,200 社以上にご利用いただいています。

詳細は <https://www.mcframe.com/product/ga> をご覧ください。

#### ■GLASIAOUSについて

「GLASIAOUS」(グラシアス)は、mcframe GA を基盤とするクラウド型国際会計&ERP サービスです。多言語・多通貨・多基準に対応し、記帳代行からグループ経営管理まで幅広くご利用いただけます。また、世界各地の会計事務所と IT 企業が一体となった「GLASIAOUS コンソーシアム」(事務局:ビジネスエンジニアリング)を結成し、システムだけでは解決できない現地課題に関する支援を行っています。

詳細は <https://www.glasiaous.com> をご覧ください。

#### ■ビジネスエンジニアリング株式会社について

ビジネスエンジニアリングは、IT 企画、BPR 実施のビジネスコンサルティング、IT 導入コンサルティングからシステム構築サービス、運用サービスにわたり、ERP を中心に豊富な実績を有するビジネスエンジニアリング企業です。また ERP をベースとした SCM 導入やデジタル変革支援ならびにタイや中国をはじめとしたグローバル展開支援での実績を積み重ねています。同社は、中国・上海、タイ・バンコク、シンガポール、インドネシア・ジャカルタ、アメリカ・シカゴの 5 ヶ所に海外現地法人を有しています。

詳細は <https://www.b-en-g.co.jp/> をご覧ください。

#### 【当報道に関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報 猪野  
電話:03-3510-1619 / E-mail:kouhou@b-en-g.co.jp

#### 【当サービスに関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 プロダクト事業本部  
電話:03-3510-1616 / E-mail:glasiaous-info@b-en-g.co.jp

\*本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。